

共通－第5号様式 見積参加者選考調書（特定随意契約用）

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調 達 件 名	金融機関・財務連携代行システム改修業務（宿泊税追加対応）
発 注 課	システム管理課
選 定 事 業 者	札幌総合情報センター株式会社
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。） 本業務は、宿泊税制度の開始に対応するための金融機関・財務連携代行システムの改修業務である。 宿泊税導入に対応するためには、本システム以外に、その他税システム、税宛名システム、税収納管理システム、税滞納整理システム及び税証明システムの改修業務を併せて行う必要があり、本業務においてはこれらのシステム改修と一体的なマネジメントを行うことが必須である。 上記システムは、札幌総合情報センター株式会社（以下、「SNET」という。）と札幌市との間で既に締結している「基幹系情報システムソフトウェア（標準準拠版）の利用許諾」に基づき、自治体システム標準化に向けて札幌市にサービス提供すべく基幹系システムの改修を実施している。そのため、宿泊税導入に関する改修業務においても自治体システム標準化と一体的なマネジメントを行うためにSENTと随意契約を締結する予定である。 仮に本業務のみ札幌市が直接調達し、SNETによる一体的なマネジメントが及ばない状況で実施した場合、SNETが実施する他システムの改修スケジュールに合わせた改修や試験等ができなくなる、突発的な計画変更を強いられるなどマネジメントが不十分になり、国から示された期限までに標準化されたシステムを構築すること等が困難である。 よって、本業務を実施できるのは、「基幹系情報システムソフトウェア（標準準拠版）の利用許諾」を締結するSNET以外にない。	
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第6号